

保残伐実証実験地における取り組み

－視察・研修などでの活用－

保残伐実証試験地は、道内外の行政担当者、研究者、技術者や海外からの研修生など、多方面からの視察や研修を受け入れてきました（表1）。

保残伐施業は北欧や北米など世界各地で取り入れられている施業方法です。私たちは世界各地の取り組みを説明するとともに、ここで実際に試験地を視ていただきながら、北海道における今後の森林管理のあり方などについて、さまざまな立場の方々と意見交換をしてきました。

林業試験場では、本試験地での調査研究について、今後も北海道や共同研究機関のご協力を得ながら継続していくとともに、成果の普及に向けて、こうした視察・研修にも積極的に対応していきたいと考えています。

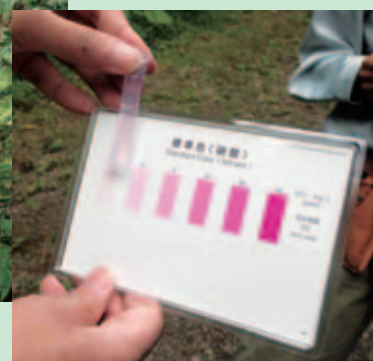
（環境 G 長坂晶子・保護 G 明石信廣）



JICA 青年研修でベトナムからの研修生に中量保残区の概要を説明
（平成28年7月5日）



道有林森林整備技術応用研修における川の流量・水質調査
（平成29年8月30日）



パケットテストによる簡易水質調査を実習
（平成29年8月30日）

表1. 試験地設定以降に受け入れた視察・研修一覧

年度	年月日	研修名	参加人数
平成26年度	7月16～18日	道有林森林整備技術応用研修（生態系保全）	9名
平成27年度	6月29日	北方森林学会春季行事	52名
	10月22日	北海道大学森林科学科巡検	約20名
平成28年度	7月5日	JICA 青年研修「ベトナム自然環境保全研修」	15名
	10月4日	豊田市職員視察	5名
平成29年度	8月29日～31日	道有林森林整備技術応用研修（生態系保全）	23名
	9月1日	森林部門技術士会北海道支部現地視察	25名
平成30年度	8月9日	北海道大学インターンシップ現地視察	2名

林業試験場 本 場 TEL 0126-63-4164 FAX 0126-63-4166
道南支場 TEL 0138-47-1024 FAX 0138-47-1024
道東支場 TEL 0156-64-5434 FAX 0156-64-5434
道北支場 TEL 01656-7-2164 FAX 01656-7-2164
ホームページ <http://www.hro.or.jp/fri.html>

発行年月 平成30年10月
発 行 地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
森林研究本部 林業試験場
〒079-0198 美幌市光珠内町東山